

わが家の
アイドル



滝本 朔斗くん (1歳2カ月・北町)

朔斗が生まれてくれたおかげで、たくさんの笑顔が増えました。これからも周りの人を笑顔にさせてください。いつもニコニコで優しい朔斗が大好きです♥朔斗のペースで大きくなってね！
(父：幸平 母：榛香)

Kogastagram



古河市 citykoga-official



ID:hiro_r_y DATE:2017.4.7 #入学式#兄妹#ランドセル姿

古河市の公式インスタグラムに掲載された写真から、ベストショットを毎月1枚選出し掲載します。「#こが暮らし」「#こが育ち」のハッシュタグを付けて、ぜひ投稿してください。

※投稿にはスマートフォン等に専用アプリのインストールが必要。
※古河市プロモーションサイトもぜひご覧ください。



子育てアドバイス

童謡のすばらしさを次世代に



子どもの脳は、8歳くらいで大人の90%にまで育ちます。昔から、「つ」のつくうち(二つ、二つ：九つ)に、特に情緒の部分が成長すると言われています。

この幼児期は感受性が豊かで、見たもの、聞いたものを丸ごと吸収する時期です。優しい心、人に対する思いやりの心、その人の身になって考えてあげられる心など、情緒を育む刺激が「言葉」であり、「童謡」を歌うことが大切なのです。

童謡は、赤ちゃんからおじいちゃん・おばあちゃんまで、幅広い世代に通用する歌です。童謡には、優しい心を育てる力がいっぱいいて、日本の文化・風情と心を伝えてきた日本の文化遺産です。

童謡を耳にし、それを歌うことで言葉を覚え、それが情操を伴う豊かな経験として、しっかり子どもの柔らかな脳に届き、

心として育まれていきます。

歌い継がれてきた童謡には、美しい風景や暮らし、昔の人の思いや願いといったように、現代では失われつつある日本の心が散りばめられています。歌詞を通して、日本の風習や故郷を愛する心を育むことができるのです。行事や四季に応じて、大人になっても口ずさむだけで、懐かしさや家族への愛情で胸がいっぱいになる、そんな幸せを子どもたちに伝えましょう。

【人は 人によって 人になる】
【人は 教育によって 人間になる】

認定こども園 なさき



●今年度から市内幼稚園・保育園等が交替でこのコーナーを担当しています。

平成29年5月1日発行

●発行所／〒3006-0291 茨城県古河市下大野2248 古河市役所
●編集／秘書広報課 ●ホームページ／<http://www.city.kogakogaga.jp/>

☎0280(92)3111